水子 飛行場の擴張、設備政等 常走路の新設、航空無線局の 開声が實現することとなつて

形となし夜間飛行用照明設備 擴張し滑走路を整備して十字

ての設備を完成すべぐ目下研を政務する等限際飛行場とし

高・本年末に二億40億円を

周水子飛行場

設備大擴張計畫

歐亞連絡の基點さなる

と非常の努力を排つて居り、

金素 居縣 行为是 

建議案可

政教刷新

後美濃部學説の解剖に 

二十日貴 はならぬ情勢となつた。 高なく養成複説のため井田 なく養成複説のため井田 なく養成複説のため井田 なく養成複説のため井田 なりて臨まねばならぬ なりでならればならぬ なりでなった。 院本會議 

は 大田男との重複を避けるが、私の意見を違べたいるが、私の意見を違べたいるが、私の意見を違べたいるが、私の意見を違べたいるが、私の意見を違べたいるが、私の着しよりて結合せられて居る國民、其の上に要皇

私は科學に就ても悪影響あるものは之を如止せればなら如と思ふものであつて況ら如と思ふものであつて況ら如と思ふものであつて況を表示と整議案の主旨を述べ、最後に首相外各關僚にその措置をと建議案の主旨を違んで降壊、調らざることを望んで降壊、

(研)登壇、外來思想の轉を 「研)登壇、外來思想の轉を 「媒々と述べて後、政府に對し 「媒々と述べて後、政府に對し

限りある人生川夏川静江市

中央 と述べて後、政府に對し ・ 本型 でありますから政府 ・ 大学に力を注ぐ積りであります。 ・ 本型 でありますから政府 ・ 大学でありますから政府 ・ 大学でありますから政府

お職員起立裡に全會一致可決と政府の所信を述べ採決に入と政府の所信を述べ採決に入

で一旦引返し、同日午後八時四日午後二時四十五分飛行機 新京競闘連の豫定である の日く

切に美濃部博士の自重を認む天皇機關説問題政友の追撃急 た。 に立憲がるやうにして、故霊と に立憲がるやうにして、故霊と に立憲がるやうにして、故霊と

頭は、戦闘へ行ってゐるかも知べて、

べきかが協議される筈である 種のサービス改善を如何にす の非難に鑑み之が改善及び各 電報に遲配、誤料が増加した は以上の外電々會社出現以來 れて居るが、會議の主要題目

政策をあみ出す、 | 頭が香港を根據地に新極東

民排斥とけ筋が違ふ は公布されたが米國の日本移納洲國の外國勞働者取締規則

置を執れ

入り辭令出澁る由すべて氣分鹽原前關東局秘書官の蹣洲國

の强硬態度決定

激増便宜主義からでは困る事變以來公學校の入學希望者 欢

◆ 南大 将世一日午後時京本子陸二氏(實業家)清京中のところ二十一日午後縣家)清京中のところ二十一日正午酸高速。 中のところ二十一日正午酸高速。 一日に大郎氏(新蝶)二十日午後来京ヤマトホテル投信 本山口正吾氏(京城教員)同一十日年前梁京中、北京本 本市香朗氏(大連會社員)同二十一日午前梁京ヤマトホテル投信 本市本の大連合社員)二十一日午前梁京ヤマトホテル投信 本市本の大連合社員)一十十日午前設大連 本市本の大連合社員)一十十日午前設大連合工十日午前設大連合社員)一十日午前設大連合社員)一十十日午後來京名古屋市、大連合社員)一十十日午後來京名古屋市、大田大田、大連合社員)

を冒瀆する樣な者に對しては速かに

と、高村は、 君はし」

沙子のはうをかばふやうにして はつとして、師 氣味 味 田声 なく、父は、もうすつかり知つ 皮肉な笑みを見せて、

で、だは、わたしどもの戦闘の も直ぐ御説線が聞へましたわけ みでなぐ都下各紙へ擦読の原礎で、質は、わたしどもの範疇の すからみ非常に、 しかし、よく御存じでしたか

までいじょうぶよー 職が、あずま は他のひとりが突動へ行ったや にゃしながら、 たし遊が出るとき、 った。 町外解は、機製らずにや にゃしながら、 一手息さんだ。 では、 卵上げませ かったのは、足立の部下の田外保と に続する機関を、添一、酢機管であったのが選ぶ現で、にやに 『じつは、焼出、焼碗の御敷気ののは、にやに 『じつは、焼出、焼碗の御敷気・と、いやに掘てるやらた。人 と高村が、偏氣なく背後を緑 と、いやに掘てるやらた。人 表情にあらはれる反應を確まう 高村は、登むやうな奥ひを置 と、田久保は髪めて戦器をつ しかし、お知らせ下さるまで ってれは、御苦勢さまでした。

## 以下日滿官民擧つて參列し、字件美局長その他關係當局主腦部は旣にハルビンとして丁交通部大臣、日本側から林滿鐵總裁、西尾參謀長、字佐美鐵路總局長ンでは接收調印に引續く盛大な祝賀會が開催され、満洲國からは晴れの専使そゝがれてゐる、この日(二十三日)東京での正式調印の式と同時にハルビ ルビンに向ふはずで、こゝ二十三日の接收を控へハルビンは日滿ソ三國人の來賓のため臨時列車を運轉右列車は明 二十二日 午前十時三十 分新京發一路到着、たゞこの歷史的接收の日を待つばかりである、これがため滿鐵では特 北鐵の調印・世界の眼は今や、この歴史的また劃期的な大事業の一點に 鐵ツ聯の因縁も 専使丁交通部大臣等を乘せて 接收列車あす哈市 **られる** 滅各局所長會職は愈よ四月十 【大連國通】電々會社管下全 電々最初の 局所長會議

と補洲國電信電話とが合り民營に移されて以來最

併され一元下に置かれて以來

林滿鐵總裁日程

生じつつある連絡の阻止。不

新京設陰時列車で出設、二十 裁は二十二日午前十時三十分

田久保は、野沙子と高村の前

部博士の天皇機關戦は

満洲國電信電話とが

けにその成果は大いに期待さ 統一を改善せんとするもの文

北鐵

# 和な握手交換といもに空前の北鐵景氣に湧き返へるであらう 準備全くなる ・新京驛の

部職を冒瀆

す

る者は

天皇機關說更

でに完了することに變更された二十三日正午より暴行豫定の北鐵

同午前十一時ごろま

譲渡協定調印式は都 半より開始

廿三日午前九時

1 12

取扱ひ及び四月一日から實施 新京驛では北鐵接收後の旅客

連絡各等(釜山、大一

**乘車券發賣口も増加** 

**儀案文の骨子を採入れ** 島田、加藤、安藤、岩崎の七委員出席し、関 島田、加藤、安藤、岩崎の七委員出席し、関 界無比の國體を無視し 國體を明徴にし人心の歸一を圖るは國家の急務である、政府は我崇高なる世 断乎たる措置を執るべし 天皇陛下の尊嚴 | 関體に闘する決議案文に就き協議の結果、大体有志代議士會より進言した決闘する委員會は廿日午前十一時より芝三榛亭に於て開會、久原、山本條、前田

機關の討躪を経たる上、廿三日の本會議に緊急上程の事として午後四時散會した、尙提案の理由説朋には成るべく鈴木 この意味の强硬な決議案を提出するに決し、原案を作成し、廿二 日午前十時より院内總務會に引續さ代談士會を開き各

總裁を立たしめる方針であるが、総裁が承知せぬ場合山本第二郎氏が立つ事とならり

曜

香港を軍事經濟の根據

英國の極東勢力

4り南支へと在支勢力の南遷 (廣東廿日發國通)長江流域

在支軽衝勢力の振斷として

ア國境で エチオピ

又復衝突起る

- 、エチオピヤ間の客氣が依 (ローマサ日酸國通) イタリ

らう を次後に選延するのみで となる を次後に選延するのみで を対象の一途を辿るであ

闘し林陸相は強で幕僚に

# 樞府顧 問官の意向

然險脳を傳へらると折柄廿日 の関係に於て再び個 領ソマリランドと 領ソマリランドの よりの報道に依れば 即ち に於ける禍根を一緒する見 題を離れ立派な政治問題化 とた、しかる以上國家將來 した、しかる以上國家將來 陸軍首腦部

的速かに之が解決策を講ず地からも政府はこの際可及 て質問者の問はんとする中るも之は消極的答解であつ べきである、岡田首相の

八絹の生産 過剰な憂慮

商工省具体策

(東京國通) 美濃部學院の對

「パリ廿一日酸碗通」フ

ルサイユ條約侵犯なりとし間係項股栗宣言に對する對策な

動する政府の養處を要望

**首脳部協議の結果左の如く態** の明徴に努力する

重にし政争の渦中へ入るを一、外部に對しては態度を慎 一・日本精神の闘明とその 避けること 関とその賞 お酒は度

▲濱口勢二郎氏(大林組大連 ●宮本九郎氏(丙)同 ●宮本九郎氏(丙)同 ●古経後次氏(大阪官吏)同 ●市経度文氏(大阪官吏)同

▲大島大佐〈軒摘塩菓 川村博氏(新京織領事)同二十日午後歸京二十日午後歸京 闘することで 切ったが 一英の、

ないがア それは、貴下の、御一身上にも る、新聞社の人なんかに用事で ても即向ひしてみなければ、な 『いや、黄下のはうには御座い と、面材は、ちょつと まいが、私の方にはどう

へたま」、名刺を取らうともせ なりましてな。早速、 マネーの中から相當のものを頂 ていや、よく御存じのやうでし では、僕の父を、

マンヂュー 何卒多少に不拘 (出前迅速) 御試食を 新京吉野町金

■■女八人感激時代■■ 最後の切り 木澤大 下。林 双爾 (相國 大附条式框) (相國 大附条式框)

之を見過す事は出來な 影響を及ぼす様になっ 記によって各方面に重 を表演になっ

熱河雪 公司の経営に属し、 悪地方 韓瑞麟名目の 石炭

契約(官府にて 判決せられた)に依り 韓瑞麟は 譲継區貸し營業をなしつゝあり を他に抵徴又は轉費の權利なきを以て特に躍明す 奉天芳記公司

六年前より採炭其他一切の施設を 主辨人

事校では同校験成後は毎年百 設することに決定したので公

公費滯納の

因果は覿面だ

昨日公會堂理事會の横顔

**公署では蒲鐡より二十萬圓の** の事情にあるので新京特別市

昨夜着任の川村總領事

右と

歌京公學校の本年本業生は高 数男子六十二名、同女子二十 の上級學校人學教会者は南稿 中島堂大、春天大同學院四、 本天康藝商新學校二十

東一に譲つて見たところの有力候 ・ 有力な候補一二あり、理事會 ・ 有力な候補一二あり、理事會 ・ 有力な候補一二あり、理事會 ・ 有力な候補一二あり、理事會 ・ 有力な候補一二あり、理事會 ・ 中町内費までも納めない者 ・ 会話さめず、それに家賃も滞 ・ 会話さめず、それに家賃も滞 ・ 会話さめず、それに家賃も滞 ・ を見ると落合氏以外に他にも ・ 家賃は免もかくとして公費 ・ 会話されている。 ・ として公費 ・ 会話されている。 ・ として公費 ・ といるの。 ・ といるの。 ・ といるの。 ・ として公費 ・ といるの。 ・ と

本年卒業生

(8

## 皇帝御訪日を記念 第 日本視察 團派遣 全滿各地から六十七名を 収穫を各方面で期待

第二一日 (二十五日午前二、 要理委員會經過報告二、 会自体に關する議案上程 一、 整理委員會經過報告 一、 整理委員會經過報告 一、 整理委員會經過報告 一、 企業に關する議案上程 一、 企業に關する議案上程 中前 力 る 議案上程 四、 教育に關する 議案上程 四、 教育に關する 議案上程 日本 一、 要 通 に 関する 議案 上程 日本 一、 要 一 に 対 の に が の に 対 の に が の に 対 の

政女學校へ進むも

室町小學校尋常科一年二年

廿二日修業式

服ル鞄計

は備準御

電話四

元六〇

其他六名。

室町

大衆三個時價五百圓を物取し 情氏方裏門を破壞して股内に 情氏方裏門を破壞して股内に 情氏方裏門を破壞して股内に 人衆三個時價五百圓を物取し 構人に二十國にて費却せんと する所を新京署井上刑事孫巡 捕に逮捕された

正信洋行荒し

四名である

官制の公布で

博覽會本格的

活動

代さんがゐる

てみれ

中央通り

昨夜公會堂で

## 春季皇靈祭 嚴かに執行 包記

天氣暗朗小春日和で早朝よがあつて解散した。當日は

り号拜者が引きるきらず最 行方何處

大同

あつた

熊本師範生

戰跡視察

市民競技

から大同廣場

子、南樹 熊本師範 子、南樹

學校生七十名は寬城

男士慰靈祭 によつて二十 けふの

て地方事務所

國際 對對國際 對對國際















御入學の 通ラ學腕

學ド生時セ

蛇角ダ變 蛇ルマ 菱形金網 ス用手箕・篩

廿四日から三日間

全國聯合協議會 宣徳達情を目指す協和會

第一日 (二十四日午前一、張麗母事長開會) 一、全員曹席 一、全員曹席 一、玉照最敬禮 一、張麗母事長開會) 五、鄭會長の評詞 西、鄭曾長の評詞 一、 第一日 (二十四日午前 一、 第一日 (二十四日午前 一、 第一日 (二十四日午前 一、 第一日 (二十四日午前 一、 第一日 (二十四日午前

螢雪の功積んで 各小學校二十三日卒業式 日菊、八島は修業式

電気を をに従来の 等端線地方事務所では に看板を換へた同事務所では に看板を換へた同事務所では に看板を換へた同事務所では に看板を換へた同事務所では に看板を換へた同事務所では に看板を換へた同事務所では に看板を換へた同事務所では に看板を換へた同事務所では に変した新京特別市公 では

D、迎賓館事務第 一萬五 千圓 千圓

人三三 萬 圓 圓

觀覽者案內所四ヶ所

迅速をモッ

警察の電話改

各交番の電話も新式に

四萬圓、工事は入札なしで長祖、總坪散二百坪總工事製約の住屋、南側に約四十坪の庫

朝日排

一、 建築費 十三萬七千圓一、 建築費 十三萬七千圓 人 政容二階建、 八萬五千

脚体宿泊所へ三百五十

品販賣所二一百坪ン

変がなスタイル

異な立前に開進する店

(10) 卒業答解(11)

提案事項

豫定の約五倍

群 (一四) 一同敬禮 唱歌卒業式 (一三) 閉式の

公學校の入學希望者 

興(六)學校長節告学事報告(五)卒業問款徴徴者が代

て連絡の側滑をはか 感じてゐた新京署の電話交換市街の機張に伴ひ兎角不便を

長素 こく改築着手 世寺愈よ

の因果は製画だと乗んだ話題 鉱が廻つたもので、全費滞析 なが廻つたもので、全費滞析 果したものといへの、折角 だが、かょる者は断然オミ

三月廿二日より三日間

記念公會堂

聞

松旭齋天勝大一座

ケ年稼ぎ高

独岩田氏本年秋までに落成の

四十四人の

混合匪百五十

居せる契義成、史忠恒、董秀 · 具據成、史學 於旭齋天勝大一座 松旭齋天勝大一座 溝を襲ふ

記念公會

堂

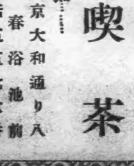
南京廿日發崗通」南京訪問朝日機南京着 横は廿日午後五時平 行場に無事着陸し **を類温** 

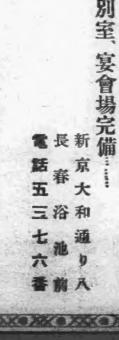


レストラン 衆 向

NOVE DAY ON YOUR ON WAS NOVE NOVE NAME NOVE NAME OF THE PROPERTY OF THE PROPER

電長新 話五 春 大









召しておいなだの。」

下谷長者町は五郎民町店の…

命で、呪に男二人のお相手を敬

脱へですわる」

概しい歌詞をいつて ーさア江戸で名配え

で一一、四〇 ニュース(東京)

「一、四〇 ニュース(東京)

「一、四〇 ニュース(東京)

「一、四〇 ニュース(東京)

「本天)制岳・中略(第一部)

「本天)制岳・中略(第一部)

「本天)制岳・中略(第一部)

「本天)制岳・中略(第一部)

「本天)制岳・中略(第一部)

「本天)制岳・中略(第一部)

「本天)制岳・中国(清語)

「本天)制岳・中国(清語)

「大連)

「大連)

「大連)

「大連)

「大連)

「大連)

先類。はの名代で地廻りに飲まさ

と入れ代つてからはお頭の服り

「へイ、とんだ粗心を申しまし

お眠感にをりますと、見今の女中

聴いことは出来ませんぜつ」

一町四方の既宅に千年の職を保つ

こいやだと、お朔一いくらい

対句だけ近いての

を載不夫のサワリみたいに、い」

第四葉章

第三樂章

織さんといこつだといつ

原献!」

▲戸上小三郎氏(日本橋通り二十二番地)四男稚雌さん十九日出生 ・ 前田栗五郎氏(東一條通り三十二番地)二十日午前二 ・ 等五十分死亡 ・ 本清評好次氏(住吉町一丁目十二番地)小松方十六日午 後十一時十分死亡

吹んでも意支えれえで

松風お菊 CID

た興程式の、越た怪しげな興田祭

永田八浦關英太朗畵

新心

笑

交響曲第九番

町二丁目十三番地へといった。
◆田中喜太良氏花園町から室でンへといった。

都京寺願本

て、お客様の前で間違ふってこと

また激烈!いつ何つてもよう うこれなんですの」 たいの感が出て…… てるながらが閉に、なつてみ

みたいな問章者のウルサ方が窓り 代面の変感をさせられたので即 して、婦と間連へて母母の識り スイ、それはもく 双生見で

際くなっを買ひ占て、 「オフトット

新進青年手合 ▲西岡亮氏白山寮からへルビ

本浦山省二氏(山形縣)白菊町二丁目五號地陸軍官舎三町二丁目五號地陸軍官舎三十四號へ ・トペートペートの一番地森本アペートペール番町四丁目一番地森本アペートペール番地松村組へ強強り十九番地松村組へ強が十九番地松村組へでから花園三丁目三十五號でから花園三丁目三十五號 ▲小川春喜氏(愛知縣)撫順から入船町二丁目十九番地

(国民)

任宅を求む

●四線の人 燃ゆる如き活動
・四線の人 燃ゆる如き活動
・立度の人 選むも退くも共
に一離ある日動かざるが勝
中と卯と円が吉
・六白の人 約束を結ぶとき
は後に至り異要を生じ易し
丁と未と庚が吉
・七本の人 社交上の事は勿
論日常の小事も緊縮が肝要

成めて進めば<br />
吉日

大原法律事務所へ 新發屯方面閑靜なところ 三月二十二日 代 B

京記念 念 公會。 堂 12 於

哈爾賓日日新聞の 御用は電話三九四九番

● 本十九日午前六時四十分 本十九日午後二時着列車三等 車三等車內淨傘 車內砂糖袋入風呂敷包、茶 車內砂糖袋入風呂敷包、茶

配りて拔目なく働くが吉し三碧の人 取引交際に心を

対立三等車内水砂糖入風呂 十八日午後十一時三十分 帝 中八日午後十一時三十分 帝 中八日午後十一時三十分 帝 中八日午後十一時三十分 帝

庚と辛と丑が吉

日なるを以て順慮なく進め

運氣上向き來る

撰んだ積りにても苦ある日 二黒の人 安全第一の道を

▲十九日一、二等待合室入口 色中折帽

住消息

原願旅地願 崇滿 大連市吉野町七一 =

国 費 金百拾八圓 本所の神にて自由解散が出来ますが出来ます。 が出来ますす。 が出来ますす。 が出来ますす。 が出来ますす。 を所り神にて自由解散が出来ます。 を所り神にて自由解散が出来ます。 を所しった。 を所しった。 を所しった。 を所しった。 を所しった。 を所しった。 を所しった。 を所しった。 をでしった。 をでした。 を を濟し懐しま一回忌法要参拜 ▲不得止不参加の節は全額返金 収郷への御歸り伊勢大神宮各

數十三 發四月 金五拾 日九圓目也 津、石山、三井寺、伊勢大神戶上陸、京都、伏見、大 神宮、二見、奈良、大阪

御 正 無料御訓入申上ゲマス 責任保證付 確ナル 人學学の進級ノ記念ニ 御時 計 7

の年三應慶に實業創!望聲る在に共ピンポツニ進躍

理代

行商平

番四二一六•四一○二話電•通橋本日京新

これが、ほんの二緒口頂いたよけ

が増く……ねえ、中下さ

の収配さんも申されました。」

双方から押寄せた「杯」を、一時 持つてこさせた三味臓 冷臓に乾してく

古 古 立 古 大 七 大 九

申込は

松町一六ノニ

の三十日まで 店內新設陳列場

で何は七一に押し度い位

0

服 陳 列 會

女

行 11 五十

余名

0

大

新京日日

新聞

鐵

社

會

主催

王

特温味列會で御座います是非一度御清鷺下さいますやう陽春に魁けての三五年型ファッションの椊を取摘へての

天勝後接會 社:

島廣・津清・城京・京新、ソーエチ平熊

商埠地大馬路四九 新京 通信 社營業部員二名採用腹壓書持參本人來胶身元保證人要又

T

111

吉

村 商

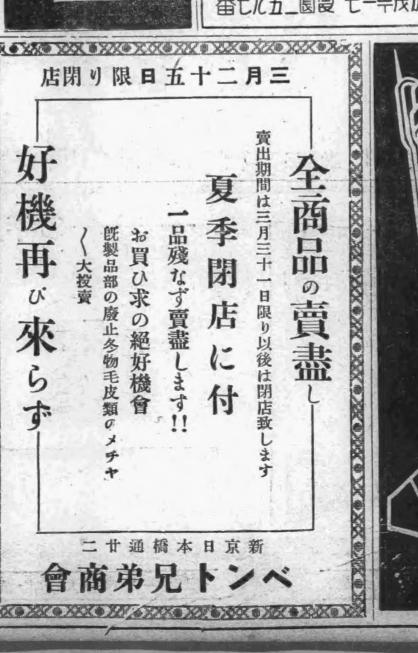
(電話二八五〇番)内

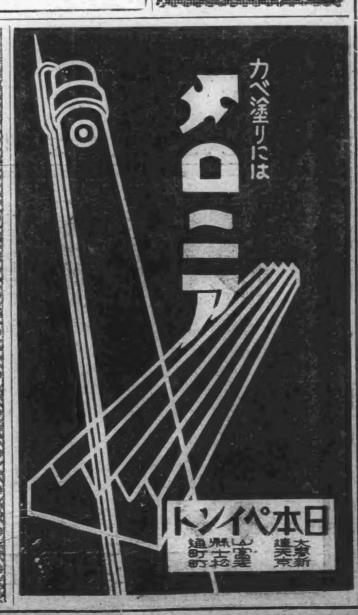
借入度し事務所向家屋











(四)

宗內

哈

爾賓

旋

館內案

廿日が三日間殿

春

半衿、帶メ、帶揚、小瓜物類

豐富荷着

告 慶

0000

在五人三五